



### 「学校行事」が減少傾向に

#### 文部省の平成6年度 特別活動実施調査から

文部省の「特別活動実施状況調査」によれば、月一回の学校週五日制が導入された平成6年度に実施した学校行事は、全国すべての小・中・高校約四万一千校において、昭和六十年度より平均約二十単位時間減少したことがわかった。公立学校の調査結果は別

表のとおりで、学校週五日制に伴い、学校行事の見直しが行われ、精選が図られたとみられる。

「遠足(旅行)・集団宿泊的行事」では、修学旅行の目的地選定で、自然体験、勤労生産・奉仕的体験活動のほか、国際理解などもあげられていた。

### 第9回生涯学習フェスティバル

#### 10月9日~13日 新潟で開催

十月九日から十三日までの五日間「まなびのこけし新潟」として新潟県内の六地域(新潟・長岡・上越・新発田・小出・佐渡)・二十市町村で開催される。

〈来年以降の開催先〉  
平成十年 兵庫、平成十一年 広島、平成十二年 三重、平成十三年 山形、平成十四年 石川。

### 新規コース開発に

### 福岡・杵岐へ現地研修

### 近畿地区公立中学校修学旅行委員会

近畿地区公立中学校修学旅行委員会は、全修協との共催により、修学旅行の改善向上、新規コース開発のため、昭和六十三年以来現地の研修を行ってきたが、本年は第十回を迎え、八月十八日から二十日まで福岡市と杵岐を中心に実施した。

新谷紀久男会長(滋賀県彦根市立彦根中学校長)を団長に三十一名が参加し、現地視察とともに、福岡市博物館・長崎県観光物産課・杵岐観光協会等関係者の資料に基づく説明を受け、充実した内容の現地研修と

平成6年度における学校行事の授業時間(公立学校)

	小学校	中学校	高等学校(全日制)
機式的行事	15.0単位時間(14.9)	16.4単位時間(18.2)	18.8単位時間(18.4)
学芸的行事	8.8単位時間(13.1)	14.6単位時間(17.4)	19.7単位時間(19.8)
健康安全・体育的行事	22.3単位時間(34.0)	25.5単位時間(37.3)	28.7単位時間(38.5)
遠足(旅行)・集団宿泊的行事	18.0単位時間(19.8)	19.5単位時間(21.7)	30.3単位時間(31.2)
勤労生産・奉仕的行事	6.7単位時間(8.9)	7.1単位時間(9.2)	7.6単位時間(11.5)
合計	70.8単位時間(90.7)	83.1単位時間(103.8)	105.1単位時間(119.4)

※( )内は昭和60年の調査結果

### マレーシア、東北へ

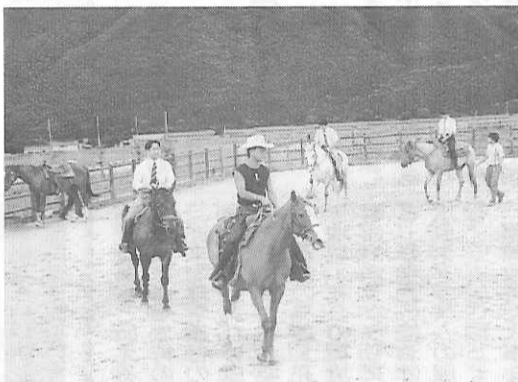
#### 新コースの研修を実施

マレーシアの最新事情を、対象は関東と周辺の公立高校関係者が視察研修財団法人全国修学旅行研究会とマレーシア政府観光局は、国際交流及び国際理解教育の適地として最近注目されているマレーシアに、教育旅行視察研修を実施した。

対象は関東と周辺の公立高校関係者が視察研修財団法人全国修学旅行研究会とマレーシア政府観光局は、国際交流及び国際理解教育の適地として最近注目されているマレーシアに、教育旅行視察研修を実施した。



全在校生が笑顔でお見送り(ジョホールバル)



乗馬の体験(山形県前森高原)

け、受け入れ態勢も万全で、今後修学旅行の目的地として脚光を浴びることが期待される。

大自然と体験学習の宝庫東北へは中学校関係者が東北六県で組織する「東北地方教育旅行誘致実行委員会」は、毎年現地研修会を実施しているが、今夏も関東地区の中学校関係者が二つのコースに参加し、同

地方の魅力を再確認した。八月二十五日から二十七日まで、東京から新幹線「ばさ」で山形へ向かい、J Aさがえ西村山・さくらんぼ会館をそば打ち、最上川ふるさと公園で農作業を体験し、赤倉温泉泊。

翌日は前森高原の乗馬・陶芸、秋田ふるさと村の体験工房を経て田沢湖高原。最終日は、たざわ湖芸術村農家訪問、角館では武家屋敷等を見学し、新幹線「こまち」で帰途についた。

◇青森県・岩手県コース  
八月二十六日から二十八日まで。東京から盛岡乗換青森へ、三内丸山遺跡、津軽石川農協、弘前城、津軽藩ねぶた村から黒石温泉。翌日は奥入瀬、十和田湖、小岩井農場を経て繁温泉。最終日は遠野ふるさと村や花巻・賢治ゆかりの地を訪問し、帰京した。



福岡市内を一望できる福岡タワー

中でも志賀島から出た有名な金印「漢委奴国王」に人気が集まる。金九五%、銀四%、銅一%という金印には、意外に小さいという声もさやかれたが、実物の感動は売店まで尾をひき、レプリカ(三七〇〇円)を求める委員も多かった。遣唐使船「蒙古襲来絵図」等、短時間では見切れない状況について言及、今後

博多港から時速八〇キロの高速船で、杵岐郷ノ浦へ。宿舎杵岐交通ホテルに十七時ごろ到着。疲れを癒す間もなく、十八時から当地の懇談会を開催。長崎県観光課、杵岐観光協会、石田町役場等、関係者十数名から杵岐修学旅行のポイントについて説明を受ける。近畿地区側も最近増えつつある状況について言及、今後

く、快適な船旅を楽しんで、七時四十分別府港に着き、交通センターで休憩、亀の井バスで、別府の湯煙、湯布院のたたずまいなどを眺めながら九州自動車道を一路博多へ。

早昼をすぎた後、アジア太平洋博跡地の福岡タワーに上る。地上二二二メートルから見る福岡市の発展に驚嘆の声があがる。博多湾、背振山系等、三六〇度の大パノラマを楽しんで福岡市博物館に着く。

元中学校長の丁寧な説明を聞き、館内を見学する。奴国の時代から現代まで、映像や実物、模型等を使って大陸との交流を中心に展示された見事なもので、時間を二十分延長する程、みごたえがあった。

の展望について意見を交換した。

第三日。快晴、島を南から北へ、十七キロを縦断、勝本港から船で無人島辰ノ島へ。日本海の荒波が浸触した節理に自然の力を感じる。辰ノ島では小高い丘蛇ヶ谷に上り、高さ五〇メートルの海食崖の景観を見る。船着場へ戻るとは満潮のため、海水に洗われ、素足になって歩く。潮の干満を体験できた。

「奥の細道」で芭蕉と同じく歩いた芭蕉の句碑と墓も本町にある。杵岐は古墳が多いが、二二〇〇年から一五〇〇年前の生活文化を探るため、古民家を移築復元した杵岐風土記の丘、弥生時代中ごろの遺物を展示した原の辻展示館に立ち

バスの中では、文永・弘安の役における杵岐の悲劇を聞くなど、杵岐は歴史の島だ。左京鼻は芝生と海が美しかった。南北一七キロ、東西一五キロ、海岸線一四〇キロの杵岐は、自然豊かな島でもある。

石田町民宿で昼食、地引網、史跡めぐり、貝細工、サイクリング等、体験学習の話聞く。博多と組んだ今回のコースは、修学旅行としては歴史と自然と変化に富んだコースを組むことができるだろうという声が強かった。

杵岐港から高速船で博多に戻る。博多からの新幹線の車内では、充実した現地研修だとかなりの好評だった。

首都東京を見て、何かを!

東京ドームもすぐ近く  
お泊りは 都心の  
経験豊かな

**本郷の旅館へ**

本郷旅館協同組合

〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-3813-9381

座禅体験で  
"心、リフレッシュ!!"

清潔、安全、快適、  
安心のお宿

本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

〈国際観光旅館〉  
比叡山 **延暦寺会館**

TEL 0775-78-0047・0554  
TELEX 5464-917  
FAX 0775-79-5053

東京コマ旅行会館は  
第8回優秀防火建築表彰で  
建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは  
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様により有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉  
東京都港区六本木1丁目7番地  
TEL (03) 3585-1046(代表)

**東京 コマ旅行会館**

古都金沢の新名所 **ルネスかなざわ**

■リゾートロッジ(1泊2食)  
小・中学生 .....7,500円より  
高校生以上 .....8,500円より  
最大500名様まで宿泊可  
(一校一館に安心して宿泊できます)

■ルネスかなざわ入場料金(3時間コース)  
小・中学生 .....700円  
高校生以上 .....1700円

■施設案内  
●9つの温水プール●研修室●サウナ  
●天然温泉(岩盤天風呂付)●ボウリング  
●和・洋食、中華、焼肉レストランなど

施設についての  
お問い合わせは **ルネスかなざわ** 〒920 石川県金沢市高柳町1-70-1  
TEL 0762-51-7000 FAX 0762-51-6877